



# 勤医協中央病院 RST学習会

目指そう！呼吸器ケアの質向上

吸入薬はぜん息やCOPDといった気道や肺疾患において非常に高い効果を得ることができます。しかし、最近ではさまざまな吸入薬が販売され20種類以上にも及び、患者個人に合った適切な治療薬の選択が可能になってきました。デバイスが増える一方で、医療者に対して患者教育の質はまだ十分ではなく、患者に効果的な指導をおこなうための基礎知識をしっかりと理解しておく必要があります。今回は、吸入薬についての効果など基本的な知識を学んでいただく講義になっています。是非、ご参加ください！

※昼食持ち込み可

2018年

1月24日 水

12:40-13:25

勤医協中央病院 みなくるA

タイムテーブル

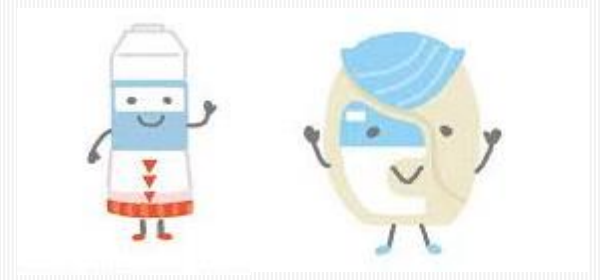
吸入への知識が患者のQOLをより良いものにします。

## 「吸入療法学習会」

### ～新しいお薬とその作用～

講師：呼吸器内科 福原 正憲医師

ぜん息とCOPDで使われるおもな吸入薬と吸入器	
吸入器	吸入器の種類
吸入薬	吸入薬の種類
吸入器	吸入器の種類
吸入薬	吸入薬の種類
吸入器	吸入器の種類
吸入薬	吸入薬の種類



お問い合わせ

勤医協中央病院 RST担当事務員  
野場 (PHS 5519)

勤医協中央病院 RST専任看護師  
大方 (PHS 5543)